



1 全国サミットに向けた「穂波東校小中合同 PTA 愛校作業」

きっかけは「9月定例中学部 PTA 役員会」。この日、予め準備された議題に対する協議が一通り終わり、話題が「全国サミット」に移りました。その中で「サミットの二次案内が全国に向け発信されたこと」「この夏休み、全員で指導案づくりに取り組んだこと」「2学期からは環境づくりの更なる充実に取り組むこと」等について話をしました。すると役員の方から「私たちにもできることがあればお手伝いしたい。」と有り難いお言葉をいただき、「PTA 愛校作業」につながりました。

翌日には中学部の PTA 会長が小学部の PTA 会長と連絡を取り合い、小中合同での愛校作業へと広がりました。

当日（10月22日土曜日）、30名近い小中の PTA 役員や保護者の方々が参加され、除草作業や窓ふき等を行いました。



きれいになった校舎から、PTA 役員や保護者の方々の応援メッセージが伝わってくる感じがします。いよいよ来週は小中一貫教育全国サミットの本番です。穂波東校全員の気持ちを一つにして、これまで取り組んできたことを十分に発揮していきましょう。

2 中学部修学旅行 ドローン操縦体験

近年、身近な存在になりつつあるドローン。近い将来、ドローンが私たちの暮らしの中で欠かせない存在になるかもしれません。

このようなドローンを8年生の生徒たちは、修学旅行の中で、その操縦体験にチャレンジしました。この取組は、大分県内にあるドローンのベンチャー企業の協力により実現しました。

取組は「ドローンについての基礎講座」から始まり、次に全員がタブレット端末を使って「ドローンを操縦する体験」を行いました。そして最後に、「ドローンを目的通り飛ばすためのプログラミング体験」を行いました。

今回、スクラッチを使ったプログラミングを行いました。生徒たちが次々とプログラミングを行う姿を見て、企業の方々は驚かれています。これも穂波東校では小学部よりプログラミング学習に取り組んでいる成果であり、生徒たちはその力を発揮していました。

当日、大分の NHK と朝日放送の取材を受けました。その動画を「教職員ファイルサーバ」に入れていますのでご案内します。 ([教職員ファイルサーバ](#) → [共通](#) → [☆修学旅行：ドローン体験](#))



全員がドローン（○の部分）を操縦しました



「目的通り操縦するためのプログラミング」にチャレンジしました



大分の二つの放送局からドローン体験の取材を受けました



代表の生徒は、落ち着いた様子でテレビ取材に答えることができました